



人とのつながりは「**地域のお宝**」で、お互い顔の見える関係から始まる支え合い活動です。サークル活動、趣味の仲間、ご近所さんとのおすそ分け、お茶飲み仲間などは、今後の人生を豊かに過ごすための鍵となります。

**あなたの今のつながりを「支え合い活動」として意識してみてください。**

## 取材先

## 木崎地区「宿赤さくら区エコの会」



2022年7月現在、メンバーは63~90歳の男性21人です。

会の活動は2月、7月、10月の年3回行う資源ごみの**臨時回収**と、月1回の宿赤・さくら両会館の資源ごみ保管庫の**清掃管理**、同じく高齡・障がい者世帯の資源ごみ**訪問回収**、4週間に1回の**リサイクル業者への引き渡し対応**などがあります。

また、年2回程度、**慰労と親睦を兼ねた飲み会も会費制で開催**しています。



臨時回収に参加するメンバー

資源ごみの引き渡しは、水曜日の午後と決まっています。その日は会のメンバーが、立ち会いのために手持ち無沙汰な**待ち時間**を楽しいものにしようと、メンバーの有志が「**マーじゃん愛好会**」を結成し、マーじゃんを打ちながら、リサイクル業者が来るのを待ちます。「**お金を賭けない**」「**タバコを吸わない**」「**お酒を飲まない**」の健康マーじゃんで余暇を楽しんでいます。

月1回の訪問回収！

マーじゃん愛好会の様子

資源ごみを業者へ引き渡し

# 地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

## エコの会の中軸を成す方々へインタビュー



あくとしあき

### 阿久戸義昭さん(78)

エコの会結成当初からのメンバー。  
「65歳まで会社勤めだったので、  
ご近所とのつながりもなかった。定  
年後は積極的に地域に飛び込んで  
いくべき」

たかやなぎしずお

### 高柳静雄さん(75)

エコの会結成当初からのメンバー。  
「エコの会の活動を軸に地域の連帯が  
育まれている。みんなで協力し合う意  
識を共有している」

### エコの会会長

ひろせたけし

### 広瀬毅さん(75)

「この地区では、区  
の役員などの経験者  
がエコの会やその他  
の活動の担い手に  
なっている。地域づく  
りの担い手を掘り起  
こす機会と、活躍の場  
が色々あるのがこの  
地区のいいところ」



## チェックポイント

エコの会の活動は、資源ごみ回収のみに限らず、**要支援者サポート事業**など、みなさんが**住み慣れた地域を良くしていこう**という気持ちで活動されていて、その地域の変化にも対応しながら、みんなで協力して暮らしていこうという姿勢で、**楽しみながら生きがいを持って、将来のために活動されている**など感じました。

また、一人暮らし高齢者や高齢者世帯で資源ごみを保管庫まで持って来れないお宅を、メンバーが、声かけしながら回収しております。その活動が、**見守り活動や安否確認**になり、ボランティア活動する方々にとっても、**馴染みの顔が集まっている**ろんな話ができるということは、**ここが交流の場であり、地域の情報を共有できる場になっている**のだなと感じました。

## ★あなたの地域のお宝情報を募集しています!

身の回りにお宝情報はございませんか?「私の近所ではこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけている」など、あなたの地域のつながりを教えてください!情報をお持ちの方は右記お問い合わせまで!



詳しくはこちら

お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係

〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549

TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229